

福井大学語学センター論文等英語校正要項

平成 25 年 5 月 13 日
語学センター長裁定

(趣旨)

第 1 この要項は、福井大学語学センター（以下「センター」という。）における、福井大学（以下「本学」という。）教員からの依頼による論文等の英語校正の取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 2 この要項における用語の意義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 論文等 学術論文、学会発表のための原稿等をいう。
- (2) 英語校正 英語で記載された文章について、言語的な観点から校正することをいう。
- (3) 校正者 論文等の英語校正を実施する語学センター教員（以下「センター教員」という。）をいう。

(英語校正の申請)

第 3 英語校正を依頼する教員（以下「依頼者」という。）は、「論文等英語校正依頼書」（別紙様式）に論文等を添えて語学センター長（以下「センター長」という。）に申請するものとする。

(校正受諾の条件)

第 4 センターは、依頼者からの論文等の英語校正の申請が次の各号に掲げる条件を満たし、センター教員が校正者となることをセンター長が認める場合に、英文校正の申請を受諾することができる。

- (1) 本学教員の論文等のための英語校正であること。
- (2) 校正者が、英語校正後の論文等の学術的評価に対していかなる責任も負わないこと。

(校正者の責務)

第 5 校正者は、依頼者及び論文等内容について、第三者に開示する等の行為を行ってはならない。

- (2) 校正者は、英語校正後も依頼者の質問等に対し可能な限り対応するものとする。

(校正料)

第 6 英語校正料は、A 4 判 1 ページあたり（32 行程度）1,000 円とし、英語校正が完了後に、依頼者の予算から、校正者の予算に移算するものとする。

(その他)

第 7 この要項に定めるもののほか、実施に関して必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成 25 年 5 月 13 日から施行する。

Tentative Translation

Policy for English proofreading by an LC instructor.

Made by Director of the Language Center

May 13, 2013

1. Aim

This policy establishes what to do in case the LC is asked to do English proofreading work.

2. Definitions

- (1) English proofreading: Correcting English writings from a linguistic point of view
- (2) Proofreader: The LC instructor who does the proofreading
- (3) Writing: Scholarly paper or script for an academic conference presentation, etc.

3. Acceptance of an offer

The LC center may accept an offer as long as it satisfies the conditions below:

- (1) The offer must be from a member of the UF faculty for him or herself only.
- (2) The proofreader is not responsible for any academic rating of the paper.
- (3) The LC Director permits the instructor to do the proofreading.

4. Proofreader's obligations

The proofreader has to keep in mind the conditions below:

- (1) Confidentiality of the writer and the writing.
- (2) The proofreader should respond to questions as much as possible after the proofreading.

5. Proofreading fee

The proofreading fee is ¥1,000 / a page (one page is A4 size, single-spaced, with about 32 lines). The payment will be transferred from the budget of the client to the proofreader's budget after the work is done.

6. Application

The faculty member who wants a paper to be proofread must apply by the English proofreading application form.

7. Others

Other necessary matters will be determined separately, according to each case.